

TPMS診断ツール OGツール - TB用

I. TBメーカー純正TPMSセンサー点検ツール



読み取りイメージ

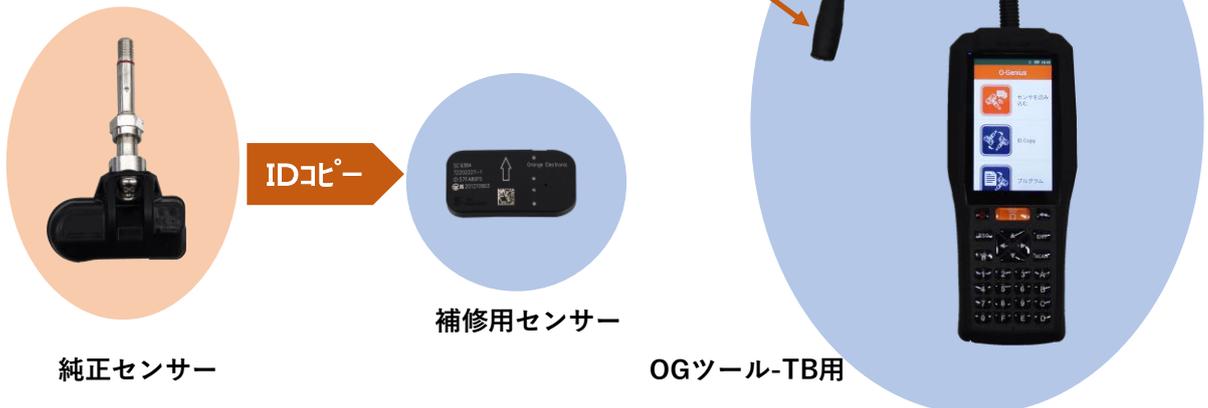
バルブキャップを外す手間なく、装着された付近のタイヤにあてがうことで、タイヤ内の空気圧センサーIDコード、タイヤ内空気圧・温度、バッテリー残量、の確認ができます



II. 補修用センサー対応メンテナンスツール

※純正センサーのID番号を読み取り補修用センサーにコピー = 純正センサーIDに早変わり

形状自在のアンテナ棒でダブルタイヤの内側タイヤも簡単に読み取ることが可能です



- 元の装着輪位置に戻すことでセンサーIDと車両側ECUとのペアリング(紐づけ)が即実行され、正常な動作およびモニター表示が可能となります
- 【オートロケーション機能】にも対応
 - ⇒オートロケーション機能とは
空気圧センサーの装着輪位置が変わってしまった場合、センサーIDと装着輪位置を自動的に判定し、正しい位置に修正する機能です →裏面に続く

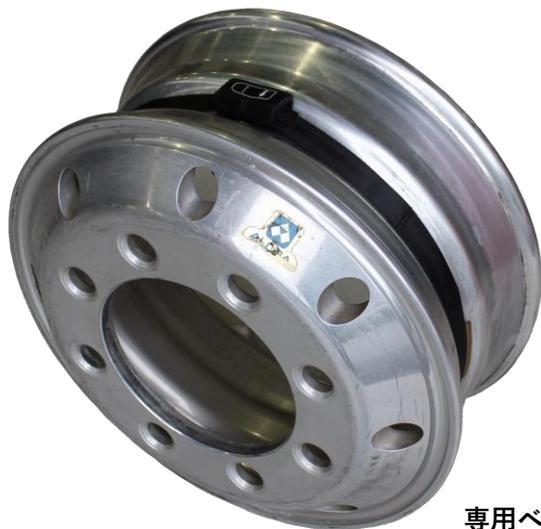


ONODANI

TIRE SERVICE SOLUTION

ふそう純正センサー対応

補修用センサー & 専用ベルト SC9384 & 20-22.5ベルト



専用ベルトでの固定方式

バルブ位置に合わせて補修用センサーを専用ベルトで
取り付けます



専用ベルト



補修用センサー

① 補修用センサーの特長

●純正センサーが持つ『仕様・品質・安全性』が同等の上、扱いやすい機能をプラス

⇒バッテリーの耐用年数は約4年で純正センサーより1年半～2年長いと推測

(テストトライアル参考)

⇒車両モニターでのバッテリー残量が純正センサーはFull・Half・Emptyに対し

補修用センサーは%表示での確認ができる

② 専用ベルト固定方式によるメリット

⇒タイヤ脱着時の破損リスクが低減

⇒経年劣化などによるエア漏れの心配が少ない

⇒ホイールデザイン(スチール、アルミ、スーパーシングル)を問わず装着が可能

③ 純正センサーIDコピーでの使用メリット

●『オートロケーション機能』により、車速25km以上で約10分間走行させると装着輪位置を自動的に判断し、正しい位置に修正される・・となっているが実際には

* 演算速度に個体差があり機能にバラツキあり＝場合によっては数時間かかることも

* センサーIDと装着輪位置情報とのペアリング(紐づけ)が正常にされたか＝不安の声多し

に対し

純正センサーIDコピーした補修用センサーを装着輪位置に戻すことで、電源投入後数分以内に認識しモニター表示が可能となるため・・ドライバー、作業員共に安心できます

 **ONODANI** 小野谷機工株式会社

本社 / 福井県越前市家久町63-1 ☎0778-22-2124

札幌営業所 ☎011-791-8588 仙台営業所 ☎022-255-7408 秋田営業所 ☎018-800-2556 東京営業所 ☎03-5970-6011 新潟営業所 ☎025-281-8251

名古屋営業所 ☎052-354-1021 福井営業所 ☎0778-21-0335 大阪営業所 ☎06-6701-7315 四国駐在所 ☎06-6701-7315 広島営業所 ☎082-943-8455

岡山駐在所 ☎082-943-8455 福岡営業所 ☎092-582-6743

